

# 行政運営の基本的姿勢と重点施策

湯沢町総合計画の「まちづくりの5つの基本政策」に沿った、令和8年度事業の概要です。

## 1 魅力にあふれ、活力と賑わいのあるまちづくり（産業振興・就労）

- 湯沢町観光まちづくり機構に対しマーケティング展開と人材育成を支援
- 町民と外国人の双方が安心して事業・生活できる環境づくり
- ナショナルサイクルルートへの指定に向けた「雪国魚沼ゴールデンサイクルルート」の認知拡大
- 移住・定住施策等との連携による「ゆざわマッチボックス」の利活用促進
- フジロックフェスティバルの環境整備や輸送を支援
- 滝沢駐車場の通年有料化および融雪施設整備による利用状況の改善と運営の健全化
- 農業に係る地域計画のブラッシュアップによる地域農業の課題解決
- 多面的機能支払交付金により農地や水路等の地域資源の向上を支援

## 2 地域で支え合い、笑顔があふれるまちづくり（保健・福祉・医療）

- 「こども家庭センター」を核に切れ目ない支援を提供
- 放課後児童クラブ利用費の助成を新設
- 遠方の医療機関での分娩・不妊治療等に伴う交通費や分娩前の待機に要する宿泊費の助成を拡充
- 18歳までの子ども医療費無料化と「すくすく子育て応援金」の継続
- 敬老会や高齢者運動会の開催を通じた交流と健康づくりの場の提供
- 「新しい認知症観」への理解促進と地域包括ケアシステム実現のための支援体制づくり
- 介護人材確保に向けた支援の継続と持続可能な介護サービス提供体制の構築
- 障がいのある子どもへの「児童発達支援」や「放課後等デイサービス」を充実
- 「町立湯沢病院経営強化プラン」に基づく湯沢病院の持続可能な診療体制の維持・向上

## 3 自然と共生し、安全・快適に暮らせるまちづくり（環境・基盤整備・安全安心）

- 湯沢町地域移動環境計画の推進
- ごみカレンダーの外国語版を作成
- 森林環境贈与税を活用し三俣・神立地区の森林整備計画を策定
- 猟友会等との連携によりクマやニホンザルの被害防止対策を強化
- 土樽松川下水処理区を湯沢浄化センターへ統合し運用開始
- 道路、上下水道、公園等のインフラ施設の適正な維持管理・更新
- 空き家実態調査の実施による管理不全空き家の把握と適正な管理の推進
- 浸水想定区域を含めた洪水および土砂災害の総合ハザードマップを作成
- 消防サイレン吹鳴スピーカーの整備（土樽町内）

## 4 個性を伸ばし、文化を育むまちづくり（教育・文化）

- 「オール湯沢」体制で湯沢学園の教育体制を推進
- 普通教室への大型モニター設置や学園内 Wi-Fi の再整備を実施
- 米国ユタ州マグナとの教育交流および英検補助を継続
- 第30回記念「越後湯沢全国童画展」の開催

## 5 新たな時代に対応した、地域ぐるみのまちづくり（行政運営・コミュニティ）

- 第3期総合戦略による地方創生への取組
- ふるさと納税寄附額増の推進（新規返礼品の開発や地場製品の充実）
- 観光自主財源（宿泊税）の導入に向けた制度設計
- 湯沢高原ロープウェイの民間譲渡に向けた「施設改修基金」の新設
- 「湯沢町 DX 推進計画」に基づいた DX（デジタルトランスフォーメーション）化の推進

特集

かわらばん

トピックス

情報

生活

学園

生涯学習・スポーツ

健康・医療

観光